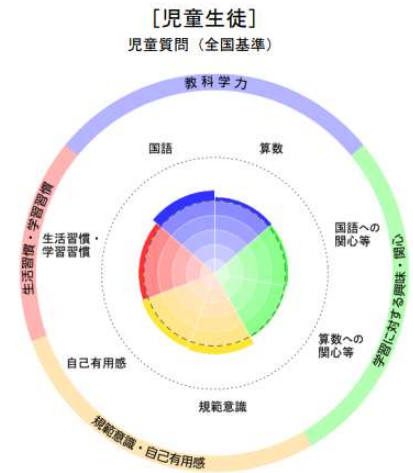


令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

6年生を対象に4月19日に実施した全国学力・学習状況調査の結果がまとまりました。そこから見えた指導の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童への指導の充実や学習状況の改善等に、教職員が一丸となって取り組んでいきます。



国語

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)			
			貴校	神奈川県 (公立)	全国 (公立)	
全体			73	87	87.7	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	4	69.3	62.3	64.4
		(2) 情報の扱い方に関する事項	1	91.8	87.7	86.9
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	72.7	73.3	74.6
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	66.1	60.3	59.8
		B 書くこと	2	76.8	68.3	68.4
		C 読むこと	3	75.2	69.6	70.7
評価の観点	知識・技能	6	73.6	68.3	69.8	
	思考・判断・表現	8	72.2	65.8	66.0	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	10	75.1	70.1	69.9	
	短答式	2	85.0	55.5	59.7	
	記述式	2	89.1	61.9	64.6	

<知識・技能>

- 平均正答率は全国を上回っている。
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う問題では、全国平均を15ポイント以上上回っている。

<思考・判断・表現>

- 平均正答率は全国を上回っている。
- △人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする問題では、全国平均をやや下回っていた。学習中に物語の背景や登場人物の性格などをじっくりと読み込む時間をつくり、物語を把握できるようにしていきたい。

算数

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	神奈川県(公立)	全国(公立)
全体		16	65	64	63.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	68.3	66.5	66.0
	B 図形	4	64.3	66.2	66.3
	C 測定	0			
	C 変化と関係	3	53.9	54.5	51.7
	D データの活用	4	66.4	62.0	61.8
評価の観点	知識・技能	9	72.5	73.0	72.8
	思考・判断・表現	7	54.9	52.5	51.4
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	74.9	75.8	75.3
	短答式	7	64.3	62.9	62.0
	記述式	4	53.2	51.1	51.0

<知識・技能>

○平均正答率は概ね全国平均通りである。

○問題場面の数量の関係を捉え、正確に立式することができる。

△図形の領域に苦手意識があった。特に、円柱の展開図について、側面の長方形の横の長さが適切なものを選ぶ問題で不正解が多かった。直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係などの既習事項を復習し、知識を定着できるようにしていく必要がある。

<思考・判断・表現>

○平均正答率は全国を上回っている。

○計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる児童が多かった。